

学区住民の誰もが
共に安心して
暮らせる
生活環境作り



令和7年11月

第80号

編集発行

口田学区町内連合会

口田学区各種団体

口田学区町内連合会

口田地区の防災士の会発足

自分の命は自分で守ろう

自分たちの街は自分たちで守ろう

平成30年7月西日本豪雨の被害から、7年経ちましたが、あの日の雨の音、携帯電話から流れる警戒音、そして昼夜問わず鳴り響くサイレンの音は、今でも脳裏に焼き付いています。

自然災害はいつ発生し、私たちの平穏な毎日を一転させるか分からないことを皆知っています。しかし、その平穏な毎日が続いていると、つい忘れる傾向にある事も確かです。

そこで、我々口田地区防災士の仲間は、自主防災会の皆さんと協力の元、地域に密着した防災訓練を行うことを計画しました。

防災士のメンバーで、令和7年4月より毎月一回の定例会を重ね、防災訓練計画を立案しました。そして、自主防災会連合会長の賛同を頂き、協力要請に快諾頂いた事を力に、今後は具体的な訓練内容を提案していく予定です。

口田学区防災訓練開催

口田学区防災訓練の日程

日時 令和8年3月8日(日)

午前9時から12時

場所 口田小学校体育館&グラウンド

さあ皆さん、自宅から体育館へ避難して来られるところから訓練開始です。



体育館では、広島市防災士ネットワーク代表の柳迫さんより、避難所運営マニュアルについて説明をして頂きます。その後、避難して来られた地域の皆さんは、施設管理班・救援救護班・情報広報班・食料物資班等の、各ブースへ分かれ参加して頂きます。

また、子供達にも防災に関心を持つてもらいたいと広島市防災士ネットワークのご協力の元、「防災ぬりえ」のコーナーや、体育館外庭では、広島市安佐北消防団口田分団のご協力で、消防車の展示・水消火器の体験コーナーを設置する予定です。そして、いざという時に役に立つ、AEDや胸骨圧迫の体験コーナーもあります。

町内連合会会長ご挨拶

各位ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は町内連合会に対しご理解ご協力賜り心より感謝申し上げます。

今年8月9日(土)に開催を予定していた口田学区の盆踊り大会は、多くの皆様に心待ちにしていたのですが、天候不良のため残念ながら中止とさせていただきます。また来年度の開催をご期待ください。

学区内の公共工事について、学区内を横断する都市計画道路である中筋温品線の太田川にかかる橋の工事については、4脚の橋脚のうち2脚が完成し、近々残り2脚を着工予定とのこと。令和10年度の完成を強く要望しています。

中小田古墳は未発掘部分の調査を行っています。地域の宝です。もう少し見守りましょう。安芸矢口駅前のロータリー化は実施に向けて具体化が進んでいます。駅前ロータリー

皆で考え備えよう

いずれ広島へもやって来ると言われている、南海トラフ巨大地震や、豪雨災害に備えるために、是非この機会に防災について学び、ご家族で、地域の皆で考え備える行動を始めましょう。

口田学区防災訓練へは、防災への興味のある方ならどなたでも参加できます。多くの方の参加をお待ちしています。

(文責 馬場 昭江)



タリー化が実現する際には、安芸矢口駅へのコンビニの併設についても働きかけをしています。また、ニュース等で存じの方もおられるかと思いますが、高陽地区のバスの利便性・持続性向上に向けた実証運行も始まっており、安芸矢口駅前発着のバスも増便されているところ。今年も口田学区内は、天候に恵まれ大災害もなく平穏な日常が続きほつとしています。しかし、いつ災害が起きても不思議ない昨今、自助、共助、公助の原則を考慮し住みやすく災害に強い口田学区となるよう皆様の協力を得ながら進めていきたいと考えています。来年3月には、上の記事にもありますように、口田地区の防災士の方々が中心となつて、口田学区の防災訓練を口田小学校において開催する予定としています。ご支持、ご協力賜りますようお願いいたします。

令和7年10月5日

口田学区町内連合会 会長 越智 兼光

民生委員児童委員協議会

民生委員の活動について

私たちの在籍している口田民児協における口田学区には、これまで十五の町内会（自治会）があり、地域の諸団体と連携するなどの活動を展開し、住民の皆様方に寄り添った支援活動になるよう心がけています。

例えば、学校や児童館の行事へ参加し、子ども達と交流することも、その一つです。

また、地区社会福祉協議会が主催する「障がい者理解体験会」などにも参加させていただいています。さらには、敬老会におけるボランティア活動なども挙げられます。

一方、高齢者世帯を訪ねては、実

(岡部)

体育協会

町民の皆様方には体協運営・活動にご協力をいただきありがとうございます。地域の活性化を目指し、皆様に愛される体協であるよう役員一同頑張っています。体協主催の各競技結果の報告

◎第45回ソフトテニス大会（6月1日）
2町内参加 ▽優勝 上小田西▽2位 上矢口

◎第53回女子バレーボール大会（6月22日）
3町内参加 ▽優勝 下矢口▽2位 連合（上矢口・ふじランド）

◎第52回ソフトボール大会（7月6日）
熱中症アラートのため中止

◎第15回ベタンク大会（7月27日）
熱中症アラートのため中止

◎第44回男子バレーボール大会（8月3日）
熱中症アラートのため中止

◎第30回ソフトバレーボール大会（9月7日）
4町内参加 ▽優勝 下矢口B▽2位 下矢口A▽3位 土小田西

◎軽スポーツ体験会（9月28日）
7町内参加 ▽スポーツ推進員主催でふらばーボールバレーを開催いたしました。

◎口田学区スポーツレクリエーション（10月5日）
約200名参加
▽校庭 5競技 ▽体育館 5競技
多くの方々のご参加、ご協力をいただき終了することが出来ましたことを心よりお礼申し上げます。

後期学区行事の予定
11月30日（日曜日）
第37回ミニサッカー大会
口田小グラウンド（町内会単位）
12月7日（日曜日）
第43回バドミントン大会
口田小体育館（町内会単位）
1月25日（日曜日）
第45回ゲートボール大会
口田小グラウンド（町内会単位）
2月1日（日曜日）
第50回卓球大会
口田小体育館（町内会単位）

人数が揃わなくても連合チームを作るなどして試合を行いますので御参加ください。（川成）

防犯組合

防ごう特殊詐欺被害

広島県内のSNS型投資詐欺・SNS型ロマンス詐欺の被害状況が令和7年6月末で認知件数149件、被害額11億9千164万円に上っています。広島県内だけでもこの金額です。身近で多くの被害が起きていることを認識する必要があります。

防犯組合としても、各町内会の防犯委員の皆様とともに6月13日、10月15日の年金支給日に、口田郵便局前、フスタ矢口店前で「特殊詐欺防止キャンペーン」を実施いたしました。少しでも防犯に対する意識を高め、安心して暮らせる地域にしていければと思っています。

この度、「防犯ひろしま秋号」の回覧をお願いしております。特殊詐欺だ

けでは無く広島県内の犯罪の被害状況、大麻の危険性について、非行少年の検挙・補導状況も載っています。こちらを目を通していただき、防犯意識を高めて頂ければ幸いです。

最近LINEを悪用した詐欺も増えています。怪しいアカウントからのトークを受け取ってもトークルームで発言しない。知らない人からトークやグループ招待が届かないように「メッセージ受信拒否」をONにするなどの対策を取りましょう

もし怪しい電話やメールなどで、少しでも不安を感じたら以下の相談窓口があります。

警察相談専用窓口…#9110
消費者ホットライン…188

(石井)

公衆衛生推進協議会

散乱ゴミ・不法投棄追放キャンペーン実施

令和7年度散乱ゴミ不法投棄追放キャンペーンが10月4日（土）安佐北区総合福祉センターで開催されました。本来であれば、環境美化標語の入選者表彰式の後、可部の町のゴミ拾いをする予定でしたが、雨天のため、表彰式のみとなりました。

表彰式関係は以下のとおりです。

安佐北区内で6月の1ヶ月間、環境美化標語の募集を行い3,191点のご応募をいただきました。当学区でも口田小学校の4年生から6年生の生徒のみなさんにもご協力いただきました。

審査は、区公衆衛生推進協議会を中心とした環境美化標語審査委員会によ

回覧板の作成

今年度、高陽地区で企業様のご協力により回覧板を作成しましたので、必要な町内会へご連絡ください。

栗本 栗本一夫（会長）

子ども会育成協議会

活動報告

平素より子ども会活動にご支援、ご協力いただきありがとうございます。子どもたちは、運動会の練習、各クラブの大会に向けて頑張っています。

今年度は、5月24日・25日に口田公民館まつりに、口田学区からメダカすくいとスーパースクールを出店しました。口田小学校の子ども達も、たくさん来てくれて何度も挑戦し、楽しんでくれました。また、各クラブの高学年の子ども達はお手伝いもしてくれ、大人も子どもも楽しく運営することができました。

6月14日は、ミニ運動会を小学校の体育館で開催し、子ども会に加入

(河村)

女性会

行事報告

今年は雨の日が多く、晴れば猛暑でとても過ごしにくい日が続きました。そのため多くの行事が天候に左右されました。

1 「フリーマーケット」

於：口田集会所

6月14日雨にも関わらず多くの皆さんが参加してください、また皆さんに喜んでいただき、無事に実施することができました。ご協力ありがとうございました。来年も実施したいと考えていますので、ご支援よろしく願いいたします。

2 「盆踊りの夕べ」

8月9日開催に向けて地域の方々

と準備し、また小谷先生のご指導で2日間の練習をしていたのですが、天候不順のためあえなく中止となりとても残念でした。来年の「盆踊りの夕べ」を楽しみにしています。

3 「親子のふれあいの集い」

於：口田公民館

8月17日に口田、落合、口田東の3学区の女性会合同で昼食用のカレーライスを300食作らせていただきました。とても美味しいと好評でした。

今年度もまだ半年ありますが、地域の皆さんと一緒にいろいろなことを進めていきたいと思っておりますので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

(双田)

口田学区老人クラブ連合会

上矢口さわやかクラブの近況

今年も前年に引き続き、総会で話し合い、承認された諸行事を予定通りに開催しています。

3月末の総会後には、親睦交流会、5月のグランドゴルフ大会、7月には地域の公園の清掃活動を会員の方の理解と協力を得て、事故なく楽しく行うことができました。この後も予定された行事を行っていきます。

またクラブ内には好きな人たちが集まって同好会を作り活動をしています。その中の一つが「カラオケ同好会」で、毎月第一第三土曜日の午後、歌うことの好きな仲間が近所に迷惑にならないよう集会所に集まって遠慮なく思い切り声を出して演歌、歌謡曲など曲のジャンルは問わず歌っています。点数、評価はありません。

現在仲間10人前後で始めて17年になります。指導者はいないので、新たな歌を覚える際には全員でCDを聞きながら楽譜を見て、くり返し歌い声を出して歌えるようになれば、一人ずつマイクを通して全員の前で歌っています。曲に慣れれば、全員で合わせて歌えるように練習を行ない、成果を当クラブの交流会で発表しています。

これらにはある程度の経費が必要ですが、月200円の会費とクラブの補助で何とか進めています。今後とも張り切って同好会を盛り上げ続けていきます。歌が好きで興味がある方の入会も待っています。

これからも上矢口さわやかクラブは多くの会員に気軽に参加してもらえるように体調管理と安全に留意しながら楽しく行なっていきます。

(上矢口さわやかクラブ 山田)

消防団

普通救命講習

9月21日安佐北消防署3階講堂にて、高陽地区の消防団員を対象に救急知識の習得及び技能向上のために普通救命講習が行われました。その中で、心肺蘇生法、AEDの操作方法、応急手当の心構えの大切さを学びましたので、皆様に伝えたいと思います。

傷病者の命を救うためには、その場に居合わせた「あなた自身」が応急手当を行うことが最も重要な心構えになると学びました。

心肺蘇生法

①周辺の安全確認 ②傷病者の反応確認 ③助けを呼ぶ又は周囲に人がいない場合は119番通報をする。④呼吸の確認 ⑤普段通りの呼吸がない場合、胸骨圧迫を行う。胸骨圧迫は、胸の真ん中を30回約5cm沈むまで(小児以下は胸の1/3が沈む程度)1分間に100から120のテンポで行いま

す。⑥人口呼吸2回 脳に血液を送るために胸骨圧迫を絶え間なく継続することが重要です。

AEDの操作方法

①AEDの機器を開き電源を入れる。②2枚あるパットの片方を右胸の上部に貼る。③もう一方のパッドを左脇腹に貼る。パットを貼る際の注意点は、貼る場所が濡れていたらタオルなどで拭く、ネックレスなどの貴金属はパットから離すという点です。④電気ショックが必要と機器が判断するとボタンが点滅する。⑤周りの安全を確認し、傷病者に触れていないことを確認し、ショックボタンを押す。

ご紹介が文面で分かりづらかったと思いますが、今後の救急のために参考にしていただきたいと思います。また、消防団員も一般の方に向けて救急救室などを行っていますので、興味・関心がある方はご連絡ください。

(矢野)

社会福祉協議会

敬老者の集い

今年も開催

今年の75歳以上は1690名に

長く続いているコロナ禍も、なかなか終息せず、患者数は増減を繰り返しています。

広島県は、医療提供体制を確保するためには、早期の注意喚起等が重要ということから注意報・警報の基準を策定し9月18日にひつ迫警報を発令しました。

こんな状況の中、高齢者の皆様が楽しみにしておられる「敬老者の集い」を昨年と同様にカフェ方式にて開催することといたしました。

第一部の式典ではたくさんのご来賓の皆様からお祝いの言葉を頂きました。

第二部では、子供たちの踊りや、日本舞踊、フラダンス、フルートとピアノの演奏、ハーモニカの演奏など多くの皆様のご協力により、楽しく華やかな時間を過ごすことができました。ご出演いただいた皆様にお礼を申し上げます。

さて、今年の口田地区社協管内の75歳以上の方は昨年より28名増加し、1690名となりました。

新たに75歳になられた方は124名で毎年100人以上の方が仲間入りされています。

100歳以上の方は、103歳の方(2名)、102歳の方(2名)、101歳の方(2名)、100歳の方(6名)合わせて12名となり、昨年を3名上回っています。

また、90代は228名(13名増)、80代は852名(28名増)で、このうち88歳で米寿をお迎えになられた方は56名、75歳から79歳は598名で高齢化は進んでいます。

これは、高齢者の皆様が日頃から楽しんでおられるグラウンドゴルフやゲートボール、カラオケや踊り散歩や百歳体操への参加など、いつも心身の健康管理に気をつけておられる結果だと思っています。

コロナはまだ終息しておりません。それどころか持病のある高齢者にとって重症化のリスクが高いかインフルエンザと比べ死亡率がかなり高い(15倍)というデータも報告されています。

これまで同様に細心の注意を払い「手洗い」、「うがい」、「マスクの着用」、「3密を避ける」、「部屋の換気」などに注意し、元気にお過ごしください。

口田保育園の

運動会を楽しむ

10月5日(日)前日の雨で順延となった運動会が3部制(コロナ以降)で開催されました。

第一部は年少の「くま組」さんです。大勢の観客にびっくりする姿やもじもじと恥ずかしそうにする姿がとても可愛らし

しく目に映りました。

第二部は年中の「きりん組」さんです。競技の内容を少し理解したことからくる緊張感。保護者の方の「○○ちゃん、がんばれ」の声。家族からたくさん声援が飛び交う中それに応えるように頑張る子どもたちの気持ちが伝わり、見ている私たちも思わず力が入りました。

第三部は年長の「らいおん組」さんです。先生からの呼びかけや「エイエイオー」という掛け声もとても大きく、またみんなで声をそろえて言うことができたり、観客の中に保護者の姿を素早く見つけ手を振ったり呼んでみたり、場の雰囲気になれないで楽しんでいる様子を見ることができました。保護者の皆さんも立派に成長した子どもたちに目を細め、温かなまなざしの中に子どもを思う強い心を感じることができました。

各組の子どもたちはそれぞれの持つてある力を最大限発揮し、頑張って競技を行い、観客もそれに応えるように心から拍手を送る、そんな温かくほのぼのとした情景を随所に見ることができ、とてもほのぼのとした気持ちになりました。

これからの保育園の行事は、12月に「クリスマス会」、来年の3月に「ひな祭り会」が予定されています。子どもたちの元気に頑張る姿を見て、我々もしっかり応援することによって子どもたちから元気をもらいませんか。皆様の参加をお待ちしています。



車いすの貸し出しについて

口田地区社会福祉協議会では、車いすの貸し出しを行っています。

通院・お買い物また緊急時、その他必要と思われる方は事務局員にご連絡ください。

(車いすは10台程度所有しています)

【連絡先】

山本 栗本

配食サービス(予定表)

毎月2回の「配食サービス」スケジュールは次の通りです。

月	第1回目	第2回目
11月	11日(火)	25日(火)
12月	クリスマス会休み	23日(火)
1月	お正月休み	27日(火)
2月	10日(火)	24日(火)
3月	10日(火)	24日(火)

※12月1回目は、口田保育園とのクリスマス会を行うため一般の配食は行いません。

愛の灯

善意募金

★この募金は、口田地区の福祉活動に活用させていただきます。

★香典返し、見舞返し等の虚礼を廃止し、社会福祉のために、あなたの善意をお寄せ下さい。

社会福祉協議会会長 山本 直行

◎募金振込先
JA広島落合支店
口座番号0296920
口田郵便局 口座番号
15190-31497851

